

令和5年度 (2023年度)	会計管理者の取り組み
<部長の方針・考え方> 法令等に基づく、適正かつ円滑な会計業務の執行 より効率的で円滑な会計事務の執行	
<部の構成> 会計課	<主な担当事務> (1) 現金（基金に属する現金を含む）、有価証券及び物品の出納・保管に関すること。 (2) 収入及び支出命令の審査に関すること。 (3) 財政資金の需要計画の策定に関すること。 (4) 決算及び付属書類に関すること。 (5) 指定金融機関・収納代理金融機関に関すること。

重点的な取り組み：円滑で速やかな経費の支出

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、本市においても、様々な支援を行っています。が、社会・経済活動を阻害することのないよう、緊急性の高い経費はもとよりその他の経費も速やかに支出を行い、また、適切な出納管理に努めます。

実 績	① 適正かつ円滑な会計手続きの実施。 <一般会計・特別会計> 収入実績 1,652,616 件 255,851,075,927 円 支出実績 85,451 件 251,641,097,678 円
説 明	① 物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に係る緊急性の高い経費の支出はもとより、その他の経費についても社会・経済活動を阻害することのないよう、適正かつ円滑に会計事務を遂行しました。

重点的な取り組み：収納代理金融機関の公金取扱変更への対応

令和6年4月から、手続のデジタル化・効率化を進めるため、一部の収納代理金融機関が窓口収納事務の取扱いを終了する予定ですが、市民や事業者が混乱を招かないよう、広報誌やホームページなど様々な機会を通じ、丁寧な周知に努めます。

実 績	① 一部の収納代理金融機関において窓口での公金収納が終了するにあたり、市民や事業者に対する丁寧な周知を実施。 ② ゆうちょ銀行の窓口納付に対応していなかった一部の納付書について、令和6年度から収納受付を開始。
説 明	① 令和6年3月31日に一部の収納代理金融機関で納付書による窓口収納が終了することについて、広報誌やホームページにより周知を図るとともに、市民からの問合せに対する丁寧な対応に努めました。

	② 一部の納付書については、ゆうちょ銀行のみ取扱いができませんでしたが、システム改修と収入事務の一部見直しを行うことで、令和6年4月1日から近畿2府4県においてゆうちょ銀行での収納受付を開始し、市民の利便性の向上に努めました。
--	---

重点的な取り組み：効率的・効果的な審査方法の検討

会計事務においては、請求書や契約書などの確認を基に、適正な支出であるかを審査しています。昨年度には電子契約システムが導入され、また、財務会計システムと文書管理システムの連携が検討されるなど、審査を取り巻く環境が変わってきていることから、その変化に対応できる効率的・効果的な審査方法を引き続き、検証・検討していきます。

実 績	① 支払時に必要な振込データ作成ツールを改修。 ② 会計事務の環境変化への対応として、インボイス制度導入に必要なシステム改修を実施。
説 明	① 公金の収入、支出のデジタル化が進み、会計事務を取り巻く環境が刻々と変化している状況においては、特に支払事務ではより正確性が求められることから、支払時に必要な振込データ作成ツールを改修し、担当課における支払・振込事務の正確性を向上させることで、会計課の審査事務の効率化を図りました。 ② 令和5年10月1日からの消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応のため、適正な請求書様式等への変更を始めとするシステム改修を行うとともに、制度概要の庁内周知に努めました。